

クラス番号	231	ゼミタイプ	地域研究型
		担当教員名	片山善博
テーマ	地域とは何かを考える（美浜町の人々との関わりを通して）		

## ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

本ゼミでは、地域を歩き、地域の方々からの聞き取りを通して、自分なりの地域のイメージを持ち、その地域の現状や課題を知ることが目的とする。

<学習目標>

- ① 地域の人々の生活がどのように営まれているのかを知る。
- ② 地域の生活の支えとなるものが何か、その条件を探る。
- ③ それらがどのように変容してきたのか、文献調査や聞き取り調査を行う。
- ④ その上で、これからの地域の課題について、地域の人々と考える。

キーワード

風土、歴史、象徴、解釈、意味

<方法>

地域（特に具体的な生の営み）を知るとはどういうことかを、文献等で学ぶ。  
実際に地域を歩き、気になる点をチェックしながら、それらがその地域にとってどのような意味を持っているのかを、地域に人々（住民や行政など）の声を聞く。また地域の人々と交流しながら、その地域の現状と課題について考える。

授業計画：

- （前期）地域のイメージを保つための文献研究、ワークショップを行う。
- （後期）地域の声を聞きながら、地域の成り立ちや課題を考える。

備考：当事者の方々にお会いするために、学外に出かける場合があります。美浜町奥田地区で聞き取り調査を行います。学外に出かけるのは、年間で4-5回を予定しています。

## 担当教員からのメッセージ

実際に地域を歩きましょう。そこから見えてくるものはたくさんあると思います。好奇心がすべてです。そして、興味を持って地域の人々と触れて、気になったことを聞きましょう。みなさんの経験が深まることを楽しみにしています。